

「おとなの工場見学 IN 尼崎」開催報告

1. 開催日時：令和元年11月12日（火）10：00～13：00
2. 対象者：①尼崎市内に在住する高校生以下の子供を持つ保護者
②尼崎市内の小・中・高校に在籍する教師や学校関係者
3. 参加者数：28名
【内訳：一般参加者 20人、教員 1名、高校生 2名、関係者 5名、】
4. 内容：
【第一部】 講演会「我が社の教育方針と子供たちのキャリア教育の重要性」
講師：㈱栄水化学 代表取締役 松本 久晃 氏

松本社長の従業員育成に対する考え方や取り組みを子育てに置き換え、ご紹介いただいた。「教育」は、子供を育てる親も一緒に育つ「共育」という視点を持ち、取り組むことが重要である。また、命令系であれば、言われたことを行う「指示待ち」の人間を作ってしまうので、出来なくてもよいので挑戦させ、出来なかったことに対して「なぜ、出来なかったのか」「出来るためにはどうすればよいのか」を子供に考えてもらうことが重要。子供との距離が近める為に、基本であるが、「ありがとう」「どうだった」などのコミュニケーションは常に図ることを心がけるべきと話された。

また、今後、AI時代が到来し、職業体系も大きく変化し、現在の職業でなくなるものも多く出てくると考えられる。求められる人材も大きく変わり、答えが決まっているものを考える能力から答えが決まっていないものを自分たちで探し、取捨選択していく能力が必要視され、「知っている価値」は下がり、情報や経験を活かし、新しいものをつくっていけるかが重要と話された。

最後に、親は「子供を成長させる」のではなく、「子供を成長させる環境をつくる」ことが仕事であると締めくくられた。

【第二部】 体験型工場見学会

Aコース：㈱新征テクニカル（17名）、Bコース：丸一興業㈱（11名）

各見学先では、事業概要・特徴、従業員育成の考え方や取り組みについて代表者よりご紹介いただいた後、工場内で製造工程や技術の説明、各工程における仕事内容、やりがい等を社長や担当者より説明いただいた。

最後に、㈱新征テクニカルでは溶接体験を、丸一興業㈱では、ダンボールを使った子供用の椅子作りを体験した。

【当日の風景】

(第一部：講演会)



(工場見学 Aコース：(株)新征テクニカル)



(工場見学 Bコース：丸一興業(株))

